

6月の学校の様子について

みなさん、こんにちは。

気づけばNo4をアップしてから約1ヶ月が経っていました。本稿では、6月の学校の様子をいくつかお伝えしたいと思います。

まずは、修学旅行です。

6月1・2日の2日間、6年生は修学旅行に行ってきました。事前にいろいろなことが心配された修学旅行でしたが、全員2日間を満喫し、元気に帰ってくることができました。校長としては、全員が参加し無事に終了することができて、ホッとしたというのが偽らざる気持ちでした。そして何より、この修学旅行を経て、更に6年生が成長したと感ずるのは、私だけではないはずですよ。

次は、体育での水泳の実施です。

水泳の開始に先立ち、6月6日（月）に5・6年生でプール掃除を行いました。3年ぶりのプール掃除でしたので大変でしたが、高学年の児童が一生懸命頑張ってくれました。なお、このプール掃除には3名の地域の方にご協力いただきました。高圧洗浄機や草刈り機持参で、精力的に作業をしてくださったおかげで、一層きれいになりました。本当にありがとうございました。

そして、6月16日（木）から水泳の学習を始めました。3年生以下の児童にとっては、体育の授業で初めて水泳を行うということになります。一人一人の距離を開けて活動することやプールに入る人数の制限など、新型コロナウイルス感染防止の観点から例年以上に気を付けることが多い水泳ですが、そんな中でも楽しんで活動している児童の姿を見ると実施してよかったなと思いました。

もう一つは、マスクの着用についてです。

6月6日付けて「学校生活におけるマスクの着用について」のお知らせをお配りしました。今学校では、体育や外遊び、登下校等においては積極的にマスクを外すよう指導しています。ただ、児童の様子を見ると、体育や外遊びのときにはほぼ外して活動していますが、登下校はまだ多くの児童がマスクを着用しています。2年以上マスク生活を強いられる中で習慣化していることもあるのだと思います。今週に入って気温がかなり高い日が続いており、熱中症がとても心配な状況となってきました。学校では引き続き屋外はマスクを外すよう指導をしております。熱中症防止の観点から、ご家庭でも登下校の際には積極的にマスクを外すよう声掛けをお願いいたします。